

こんな活動です

地域の力を発揮した講座が魅力！放課後教室は子供がワクワク！

活動名

関係する学校名

愛知県名古屋市

北一社小学校トワイライトスクール

北一社小学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
		1人	2人	28.2人	292日	19年度	有	無	有	
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携					
		名古屋市立北一社小学校		有	連携なし					
土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携		
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数		

体制図



活動の概要・経緯
 名古屋市の実施する放課後子供教室として、平成19年度より実施している。子供たちが集団の中で、できるだけ自由に遊びを創造して楽しめる環境を作り、子供たちの興味関心を引き出している。学習の時間においても、できるだけ子供同士で教え合いをしたりすることで、集団で楽しく学習する時間を作り、子供たちの「自主性」「社会性」「創造性」といった『生きる力』が育む環境づくりを行っている。運営指導者がコーディネーターとなり、地域協力員や体験活動講師、学生ボランティア等、地域の方々等の積極的な協力を受けながら、毎月20回以上の体験活動を実施し、年間延べ5,276名の子供が参加している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 子供たちがやってみたいこと話し合う「子ども会議」での声をもとにした、茶道・空手・お菓子教室などの体験講座を実施
- 地域にある戦争と平和に関する資料館での体験講座、近隣の図書館での読み聞かせ講座への参加、学校部活動と連携・協働してプロバスケットボール選手を講師とした体験講座などの実施
- 地域の消防団の方を講師とした応急処置や心肺蘇生法などの学習、地域の女性会の方々と一緒にクリスマス飾りや正月飾りづくりなど
- 「ミニミュンヘン」のような小さな町づくりという内容で、子供たち自身で話し合い、企画・実施する『北一社子どもCITY』の開催

【実施に当たっての工夫】

- 学び合い学習プログラム『モンスタークエスト』…ゲーム感覚でわからない問題を楽しく見える化し、自分の学習の問題点をみつけて、今後の学習計画に反映するさせ、子供同士で教えあい・学びあいをする仕組み
- 「ヒヤリハット事例」の作成…運営の中でスタッフが危険だと感じた場所や事柄などを事例集として集約し、スタッフ間の情報共有及び危険防止のために活用

● 事業を実施しての効果・成果

普段は教室という限られた場所で活動をしているが、学校との連携・協働により、校庭や体育館を使用できている。校庭や体育館では、元気いっぱい遊ぶことができるため、子供たちの笑顔の数も増えた。高学年の子も多く参加するようになり、高学年の子たちを中心に子供たちだけでトワイライトの過ごし方について、話し合いが進められるようになってきている。異学年の交流、大学生、地域や講師の方など、普段関わることが多くはない大人とも関わる機会が多いため、コミュニケーションをとる練習もできている。低学年の子供たちは、自分の考えていることや思いをしっかりと言葉にして表せるようになってきた。



ハロウィンお菓子作り講座



消防団の方による防災講座